

おいしかったよ!! 親子の傑作



お母さんはやっぱりうまいね

「親と子の料理教室」が2月2日、村保健センター調理室で行われました。

参加したのは、村内の小学生とその親20人。村食生活改善推進員(食改推)の6人も加わり、調理指導を行いました。

この日のメニューは、「デコレーションずし」と「おすいもの」、「フルーツポンチ」の3品。子どもたちは慣れない手つきながら料理に挑戦しました。

フルーツポンチでは、子どもたちが果物の皮をむいたり切ったりと包丁を持って奮闘。お母さんの手助けを借りながら器に盛りつけました。

この後、親子で作った3品の力作を試食。みんな笑顔でおいしそうに味わっていました。



上手にきれたかな

ひまわり大学でウォーキング学ぶ



ストレッチも入念に

ひまわり大学が1月28日に村公民館多目的ホールで行われました。

参加したのは同大学で学ぶ20人。

スポーツプログラマー・高橋良枝さんを講師に、「美しい歩き方と健康ウォーキング」をテーマに講義が行われました。

まず高橋さんがウォーキングについての基本的な説明を行い、続いてストレッチ運動を実践。じっくりと体中の筋肉や筋を伸ばしました。

この後、参加者たちはウォーキングを行い、足踏みをしながら、実践で正しい姿勢を学びました。

昭和の湯に小正月の飾りつけ

村老人会連合会(飯塚勝二会長)では1月13日、昭和の湯のステージに小正月の飾り付けを行いました。

この飾り付けは「昔からの伝統を未来に引き継ごう」と始まったもので、今年で3年

目となります。

昭和の湯の休館日であるこの日、作業には同連合会の役員ら8人が参加。ステージ上には、赤や白の繭玉やみずぶさの花で作った「より花」などが飾り付けられました。



作業を行った役員ら

スポーツ&トピックス

PICK UP Sports & Topics

みくみ 郡の上毛かるた大会で三組(子ども会)がみごと優勝



(左から) 加藤くん、川津くん、石井くん

利根郡子ども会上毛かるた大会が1月25日に川場村で行われ、村代表として出場した三組(加藤和馬くん、川津和輝くん、石井宏祐くん)が中学生団体の部で優勝、飯塚貴啓くんが小学生低学年個人の部で準優勝、堤裕太くんが中学生個人の部で第3位にそれぞれ輝きました。

一方、郡大会に先立ち1月18日には村の大会が実施されました。優勝者・優勝団体は次のとおりです。小学生低学年団体…椽久保、小学生団体…入沢、中学生団体…三組、小学生低学年個人…飯塚貴啓(入沢)、小学生個人…林美沙紀(生越)、中学生個人…堤裕太(入原下)。

日ごろ抱いている家族への思いを12人が堂々と発表



賞状を受けとる受賞者

第22回わたしと家族作文発表会が1月17日、村公民館多目的ホールで行われました。

出席したのは、村内の各小中学校で優秀作品に選ばれた児童・生徒とその家族ら、およそ200人。

式典では受賞者の名前が一人ひとり呼ばれ、賞状が手渡されました。

この後、受賞者は家族を隣に、壇上で作文を発表。日ごろ抱いている家族への思いを大きな声で朗読しました。

受賞者は次のとおり(敬称略)。林幸弘、林淳樹、武井有沙、飯塚新也、大野樹里、真下芽以、中村香織、平井皇介、加藤佑香、高橋紅葉、金子沙由里、熊谷南那。